



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 イメージ情報開発株式会社 上場取引所 東
コード番号 3803 URL <http://www.image-inf.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 代永 拓史
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 辻 隆章 TEL 03(5217)7811
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	380	△7.3	△16	—	△12	—	△22	—
2023年3月期第3四半期	410	△45.7	△28	—	△27	—	△31	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △25百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 △25百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△11.20	—
2023年3月期第3四半期	△15.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	637	333	52.3	165.38
2023年3月期	706	358	50.7	177.94

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 333百万円 2023年3月期 358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	620	13.5	13	—	10	—	2	△95.6	1.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	2,080,000株	2023年3月期	2,080,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	63,759株	2023年3月期	63,759株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	2,016,241株	2023年3月期3Q	2,016,241株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2022年3月期～2024年3月期の3か年の中期経営計画を策定し、事業規模の拡大による企業価値向上に向け、以下の主要施策に取り組んでおります。

- ①収益が悪化している事業の見直し
- ②積極的な事業投資
- ③ITソリューション分野における提携関係の強化
- ④事業推進管理の強化による営業黒字の継続、拡大
- ⑤継続的な事業拡大に向けたビジネスモデルの整備
- ⑥成長加速のための資金調達およびM&Aを含めた他社との提携

これらの主要施策の推進にあわせて、当社の強みの根幹である技術力に磨きをかけるための積極的な投資や、パートナー企業との連携強化、収益性向上に向けた取り組み、新規顧客開拓のための体制強化、業務サービスの企画・開発等に努めてまいりました。

(1) 経営成績に関する説明

①経営成績について

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限の緩和により社会経済活動の正常化が進みつつある状況下で、BPO・サービス分野は堅調に推移しました。ITソリューション分野では上記取り組みの成果の芽が現れましたが遅れが生じております。

当第3四半期累計期間における売上高は380,085千円(前年同期比7.4%減)となりました。利益面におきましては、営業損失は16,028千円(前年同期は営業損失28,060千円)、経常損失は12,691千円(前年同期は経常損失27,667千円)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は22,591千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失31,655千円)となりました。

②セグメント別の状況

セグメント別の業績は次のとおりであります。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメントは前第3四半期連結累計期間と同様、〔ITソリューション〕及び〔BPO・サービス〕に区分しており、それぞれ下記の通りとなりました。

〔ITソリューション〕

企業システムのコンサルティング及び設計、開発につきましては、ソリューションベンダーとの連携による最適ソリューションの提供による企業のDX化の推進、パートナー企業との連携強化、収益性向上に向けた取り組み、新規顧客開拓のための体制強化、自社製品のブランド力強化等を進めておりますが、まだその効果が現れず、前年同期に比べ低調に推移いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は304,480千円(前年同期比13.5%減)、セグメント利益は92,811千円(前年同期比1.8%増)となりました。

〔BPO・サービス〕

BPO(業務アウトソーシング)及び決済サービス等各種サービスにつきましては、経済活動の正常化に向けた動きが見られるなか、決済サービスが拡大し、また積極的な営業活動により会員管理サービス等の新規受注が進展いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は75,604千円(前年同期比28.7%増)、セグメント利益は13,881千円(前年同期比13.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、637,858千円(対前連結会計年度末比69,034千円減少)となりました。これは主に、現金及び預金が51,588千円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が14,527千円減少した他、自社ソフトウェア開発に関連して、無形固定資産が41,485千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、304,398千円(対前連結会計年度末比43,722千円減少)となり

ました。これは主に、返済により借入金が66,664千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は333,460千円(対前連結会計年度末比25,312千円減少)となり、自己資本比率は52.3%(前連結会計年度末は50.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年11月11日に公表いたしました業績予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	454,910	403,321
受取手形、売掛金及び契約資産	79,361	64,834
仕掛品	81	1,029
貯蔵品	222	275
前払費用	23,021	23,831
預け金	38,231	1,231
その他	23,903	18,109
流動資産合計	619,732	512,633
固定資産		
有形固定資産	4,240	4,436
無形固定資産	44,015	85,501
投資その他の資産		
投資有価証券	19,815	16,424
繰延税金資産	1,243	910
その他	17,844	17,952
投資その他の資産合計	38,903	35,287
固定資産合計	87,160	125,225
資産合計	706,893	637,858
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,808	17,582
未払法人税等	1,670	4,861
短期借入金	106,664	40,000
前受金	26,197	21,382
賞与引当金	8,811	6,413
その他	26,733	37,729
流動負債合計	181,886	127,968
固定負債		
繰延税金負債	3,570	2,369
退職給付に係る負債	162,663	174,060
固定負債合計	166,234	176,430
負債合計	348,120	304,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	301,000	301,000
資本剰余金	8,552	8,552
利益剰余金	92,832	70,241
自己株式	△54,005	△54,005
株主資本合計	348,379	325,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,393	7,672
その他の包括利益累計額合計	10,393	7,672
純資産合計	358,772	333,460
負債純資産合計	706,893	637,858

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	410,793	380,085
売上原価	303,610	273,392
売上総利益	107,183	106,693
販売費及び一般管理費	135,244	122,721
営業損失(△)	△28,060	△16,028
営業外収益		
受取利息及び配当金	119	99
受取家賃	500	-
助成金収入	-	2,218
その他	225	3,986
営業外収益合計	844	6,304
営業外費用		
支払利息	450	448
雑損失	-	1,274
その他	-	1,244
営業外費用合計	450	2,966
経常損失(△)	△27,667	△12,691
特別利益		
投資有価証券売却益	222	-
特別利益合計	222	-
特別損失		
諸手数料	427	-
特別調査費用	-	5,100
訴訟関連費用	1,093	0
特別損失合計	1,520	5,100
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,965	△17,791
法人税、住民税及び事業税	367	4,465
法人税等調整額	2,322	333
法人税等合計	2,689	4,799
四半期純損失(△)	△31,655	△22,591
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△31,655	△22,591
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,746	△2,720
その他の包括利益合計	5,746	△2,720
四半期包括利益	△25,908	△25,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△25,908	△25,312

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。